

# 保護犬・保護猫の避妊去勢手術などの医療費支援

特定非営利活動法人おきにやあわんネットワーク

特定非営利活動法人おきにやあわんネットワークは、1頭でも不幸な動物たちを減らし、人と動物が共生できる社会を目指し、動物の保護譲渡やボランティアの育成、啓発活動などを行っている団体です。

## 【活動背景】

沖縄は1年を通じて温暖な気候のため、1匹の猫が1年で4回出産をすることも珍しくありません。そのため子猫の保護やミルクボランティアの育成が追い付いていません。厳しい現状ですが、飼い主への不妊治療の必要性・適正飼養の周知、多くの方への啓発、TNR活動の継続が急務となっています。



## 【活動目的】

TNR活動の件数を増やし、不幸な命を増やさないことをが目的です。そして、殺処分だけでなく、収容される犬猫がゼロになることを目指します。



## 【助成金の用途・活動結果】

助成金は、避妊去勢手術費用、怪我や病気の治療、ワクチン接種、予防検査、ノミダニ駆除などの医療費に充てられました。

活動の結果、保護頭数は犬が19頭、猫140頭になりました。TNR活動は206頭に行われました。

啓発活動では小学生を対象に犬猫の適正使用活動の啓発を22回行い、982名の生徒さんが参加しました。

## 【団体からのメッセージ】

2023年度は予期せぬ5月に大型の台風が沖縄へ上陸し、積極的にTNR活動を行っていた時期でしたので、台風の中取り残されている子猫や妊娠中の親猫の保護が相次ぎ、猫の保護頭数が跳ね上がり医療費もかかりました。沖縄県内への譲渡ではとても追いつかず、県外への譲渡も積極的に行い、およそ70%は同年度中に譲渡へ繋げることができました。保護期間をできるだけ短くし、新たな飼い主さんの元へ保護犬猫を繋げられるよう引き続き活動していきます。